



岡崎和郎《P.M. ボール》2004年 撮影：山本剛

COLOR, MOTION, FORM SUMMER ADVENTURE IN ART

いろ ■ うごき ▲ かたち

アートをめぐる夏の冒険

2014. 7. 12 sat. - 9. 15 mon. (holiday)

神奈川県立近代美術館 葉山 The Museum of Modern Art, Hayama
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2208-1 Tel.046-875-2800

マティス、カンディンスキー、ピカソから現代作家まで
国内外のアーティスト40名による約100点をコレクションから紹介

小・中・高校生
は無料!

会期：2014年7月12日(土) - 9月15日(月・祝)

開館時間：午前9時30分 - 午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(7月21日、9月15日は開館)

観覧料：一般800[700]円 / 20歳未満・学生650[550]円 / 65歳以上400円

[]内は20名以上の団体料金です。/ 本展は高校生以下の方は無料です。/

障害者手帳をお持ちの方は無料です。その他の割引につきましてはお問い合わせください。

◎ファミリー・コミュニケーションの日：毎月第1日曜日(今回は8月3日、9月7日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は、優待料金(65歳以上の方を除く)でご観覧いただけます。

主催：神奈川県立近代美術館

[同時開催] 2014年7月5日(土) - 9月15日(月・祝)

神奈川県立近代美術館 鎌倉 Tel.0467-22-5000

「田淵安一 知られざる世界」

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館 Tel.0467-22-7718

「ベン・シャーンとジョルジュ・ルオー」



シルヴィア・ミニオニ「バルウエルロ」保田《飛ぶ鳥と魚》2000年 鑄造 撮影：木奥恵三 / 伊藤存「フィーディングサークル」2010年 撮影：木奥恵三
伊庭靖子「untitled」1999年 撮影：金子治夫 / 鶴岡政男《視点B》1966年 / 浜田知明《惱ましい夜》2000年



The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama
神奈川県立近代美術館

一色海岸に面して、展示室からも海が見える葉山館。この展覧会は、海と空、緑にかこまれ光に包まれた葉山の美術館で、「いろ」「うごき」「かたち」をキーワードに、美術の魅力を探るものです。

色鮮やかなマチスの版画集『ジャズ』(前後期で全点展示)が並ぶ展示室では、ピカソの陶器やカンディンスキーの版画が私たちを出迎えてくれます。続いて日本の戦後の美術を代表する鶴岡政男、村井正誠、渡辺豊重といった画家の特色ある「いろ」や「かたち」で作られた作品が並びます。次の部屋では、多田美波の動く彫刻やマチウの「うごき」のある抽象画が、見るものを圧倒します。さらに、

芸術の冒険を試みた現代作家の刺激的な作品が並び、海が見える部屋では、圧倒的な迫力を見せる西^{にし}雅秋^{まさあき}の舟をフロッタージュ(こすり出し)した作品や、河^{かわ}口^{くち}龍^{りゅう}夫^おの鉛^{なみ}に包まれた樹木の作品が私たちに創造の秘密を問いかけてきます。

この夏は、子どもおとなも、そして日ごろ現代美術が気になりながら見すごしてきた方もみんな、「いろ」や「かたち」や「うごき」でつくられた魅力あふれる作品たちにかこまれて、思い思いに葉山の美術館で楽しんでみませんか。さあ、アートをめぐる夏の冒険の始まりです。



松本陽子《私的光景》2005年



舟越桂《彫刻のためのドローイング(アンソニー・カロの肖像)》1990年



河口龍夫《倒れた木のために12》1988年



堀内正和《D氏の骨めきサイコロ》1964年(1993年鑄造) 撮影:佐藤新一



渡辺豊重《春風がゆく》2001年

関連企画

うごきで探るワークショップ

講師:島地保武さん(しまじ・やすたけ/ダンサー・振付家)
7月26日(土)午後2時~4時
対象:小学5年生以上 要申込(定員15名)

パフォーマンス「He is turning into me」

出演:島地保武さん(しまじ・やすたけ/ダンサー・振付家)
7月27日(日)午後3時~

いろとかたちで探るワークショップ

講師:常田泰由さん(とくだ・やすよし/美術家)
8月10日(日)午前10時~午後4時
要申込(定員20名)

うたで探るワークショップ

講師:高瀬"makoring"麻里子さん(たかせ・まりこ/歌手)
8月24日(日)午後2時~4時 要申込(定員20名)

アーティスト・トーク

ゲスト:河口龍夫さん(かわくち・たつお/美術家)
9月14日(日)午後2時~

中高生のための鑑賞ワークショップ

8月1日(金)午前10時~12時30分
対象:中学生と高校生 要申込(定員15名)

親子のための鑑賞ワークショップ「あさっての美術館」

8月3日(日)午前10時~12時
対象:18歳以下のお子様と保護者の方 要申込(定員30名)

学芸員によるギャラリートーク

9月13日(土)午後2時~3時

親子でギャラリートัวร์(お子様連れの方歓迎!)

7月31日(木)、8月19日(火) 各日午前11時~12時



わくわくゆったりセットをプレゼント!

7月19日(土)~8月31日(日)に葉山館、あるいは鎌倉館にご来館の18歳以下の方にもれなく、スペシャルグッズやミュージアムショップの割引券が入った「わくわくゆったりセット」をさしあげます。

★優待のご案内★

「いろ・うごき・かたち」展の有料観覧券(65歳以上券を除く)の半券を提示されると、同展会中に限り、下記の施設に優待料金でご入場いただけます。
・神奈川県立近代美術館 鎌倉 Tel.0467-22-5000
・葉山しおさい公園 Tel.046-876-1140
・山口蓬春記念館 Tel.046-875-6094

※関連企画への参加はすべて無料ですが、当日の観覧券が必要です。詳細につきましては当館ホームページをご覧ください。

※「要申込」とあるものは、希望する企画名と氏名、住所、電話・Fax番号、メールアドレスを明記の上、Fax(046-875-2968)または当館ホームページより問合せフォームでお申し込みください。先着順で受付いたします。

交通案内

公共交通機関: JR横須賀線「逗子」駅(3番のりば)または京浜急行「新逗子」駅(南口2番のりば)から京浜急行バス「逗11,12系統(海岸回り)」に乗り(約15分)、「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」で下車
車: 横浜横須賀道路、逗子インターチェンジから逗葉新道経由(7.6km)または横須賀インターチェンジから県道27号横須賀葉山線経由(7.2km)

葉山館駐車場のご案内

営業時間: 午前8時30分~午後6時

(入庫は午後5時30分まで)

駐車料金[1時間/追加は30分毎に精算]

	普通車	バス
7・8月(平日/土日祝)	600円/1,000円	1,800円
9月	400円	1,200円

- ・観覧券をお持ちの方は1時間半(9月は1時間)無料となります。
- ・レストランやショップで2,000円以上ご利用頂いた方は1時間無料となります。
- 【観覧券と併用で2時間半(9月は2時間)無料】
- ・貸切バス等(定員11名以上)でご来館の場合、駐車場の予約および前面道路の通行許可申請が15日前までに必要です。団体名、連絡先、来館日時、台数をご連絡ください。Tel.046-875-2800



The Museum of Modern Art, Kamakura & Hayama
神奈川県立近代美術館



神奈川県立近代美術館 葉山

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2208-1
Tel.046-875-2800
2208-1 Isshiki, Hayama, Kanagawa 240-0111
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>